

平成28年11月21日

相生市議会議長

三浦 隆利 様

会派名 輝相会

代表者名 楠田 道雄

出張報告書

政務活動費により視察のため出張いたしましたので下記の通り報告します。

記

氏名	中野 有彦・宮艸 真木・楠田 道雄・三浦 隆利・角石 茂美	
日程	平成28年11月7日 から平成28年11月9日まで 3日間	
月日	視察・見学先	視察・見学内容
11月7日	青森県三沢市	(視察)特産品開発について
11月8日	岩手県久慈市	(視察)体験型教育旅行受け入れ事業について
11月8日	久慈国家石油備蓄基地	(見学)災害からの復旧と、備蓄基地

旅費(5名分)	負担金	合計(5名分)
414,166円	0円	414,166円



1	視察先	青森県三沢市
2	日時	平成28年11月7日 14時30分～16時
3	視察項目	特産品開発について
4	視察者	輝相会(中野 有彦・宮舛 真木・楠田 道雄 三浦 隆利・角石 茂美)
5	視察動機	農業の6次産業化に関心
6	取り組み状況	三沢市は農産品(ゴボウ・にんにく等)畜産品のブランドポーク、水産品(スルメイカ・北寄貝等)は市場から評価を得ている。ブランド化への取り組みや、市内に加工販売業者を育成するために特産品開発促進事業(平成25年度より)しごとづくり支援事業(平成27年度より)三沢市農産物加工施設(平成25年1月供用)を実施。それぞれ一定の効果はある。
7	今後の取り組み	ブランド化に向け、成分等数値的根拠、風土との関連性の解析、特産品の近隣地区・首都圏への発信・販売することにより、生産者・事業者の所得向上、域内雇用の創出を図る。そのため、首都圏での相談会支援、商品開発アドバイザー事業、特産品開発商品発表会などを行う。

1	視察先	岩手県久慈市
2	日時	平成28年11月8日 13時～14時30分
3	視察項目	体験型教育旅行受け入れ事業について
4	視察者	輝相会(中野 有彦・宮艸 真木・楠田 道雄 三浦 隆利・角石 茂美)
5	視察動機	市民の多くの人が「相生市には何もない」という。 他から来た人は、相生市ほど、素晴らしいところ はないという。地域資源を生かした街づくりは できないものか。
6	取り組み状況	久慈市では、山・里・海の恵み、農山漁村の生活 文化を利用した体験型観光を推進し、交流人口 の拡大による、生きがい対策、地域の活性化、 農林漁家の所得向上を目指す。 教育は「生きる力」を育むものとし、知識・技能 の習得とともに、思考力・判断力・表現力などの 育成を重視。 地域にあるものはすべて資源になる。森づくり シャワークライミング、洞くつ探検、木工体験 農業体験、豆腐作り体験など、久慈の体験学習 は、農林省、文科省、総務省の「子ども農山漁村 交流プロジェクト」のモデル地域。 平成17年度 受け入れ学校 4校 実質人数 520人 平成27年度 受け入れ学校 21校 実質人数 7879人
8	今後の取り組み	◆ 受け入れ組織の強化 ◆ 体験指導者の人材育成と資質向上 ◆ 通年受け入れの誘客 ◆ 広域連携

1	見学先	岩手県久慈市 久慈国家石油備蓄基地
2	日時	平成28年11月8日 15時30分～16時30分
3	見学内容	(1)機構概要の説明 (2)現場見学
4	見学者	輝相会(中野 有彦・宮艸 真木・楠田 道雄 三浦 隆利・角石 茂美)
5	見学内容	石油備蓄については、地上・地中タンク方式 洋上タンク方式、地下岩盤タンク方式の3種あり 久慈は岩盤方式。国家備蓄と民間備蓄があり 国家備蓄は90日、民間備蓄は70日(輸入日数 ベース)となっており、国家備蓄基地は全国10 ヶ所。臨海部にあるため、建物等は津波の被害 を受けたが、職員等は高台に避難し、人的被害 なし。職員自らの映像を見たが、津波の第1波 より、あとにくる津波の大きさ、威力に唖然とする